日放技発 第 208 号
平成 29 年 4 月 1 日

都道府県（診療）放射線技師会
会 長　様

公益社団法人日本診療放射線技師会
会長　中 澤　靖 夫（公印省略）

平成 29 年度診療放射線技師業務に関する調査について（お願い）

拝啓

会員の皆様には日頃より本会活動にご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

全国業務実態アンケート調査を基に、平成 23 年には厚生労働省と連携しながら、診療放射線技師に関する意見交換会を立ち上げ、関係審議会、推進協議会および部会等において取りまとめをいただき、さらに平成 24 年第 186 回通常国会において診療放射線技師法の一部改正が行われたことは大きな成果でありました。

このことは、本会が診療放射線技師の待遇改善や社会における貢献度をさまざまな機会を通じて関係機関や社会にアピールしてきたことが大いに評価されたことと思います。

本会は、隔年の実施計画により、診療放射線技師の最新の業務量を把握し、分析結果を正しく容易に評価するために、本年度より電子媒体（Excel）を用いてアンケート調査を実施することとしました。アンケートの設問が非常に多くなっていますが、今後取り組むべき課題を明示し、診療放射線技師の未来を明るくするためには、現在の業務量の把握と分析は重要な鍵となります。

このアンケートに多くの施設が回答いただくことにより、信頼性が向上し、データとしての価値が高まります。どうか、全ての施設において回答くださいますようお願いいたします。

会員の皆様には、ご多用中のところ大変恐縮ですが、是非ともご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具